

町民説明会に対するご意見書

NO	地 区	白老町立地適正化計画（案）について	まちづくり全般について	ご意見に対する回答
1	萩野・石山	久しぶりに夜の説明会に参加しましたが、視力が落ちたのか資料の文字が小さすぎて、見づらく、説明は良く聞きやすかったのですが、プロジェクター又はパソコンを使用してスクリーンに写しての説明を望みます。	町全体の説明になると思いますが、やはりその地域に出向いての説明なので、その地域の状況がメインとなる説明をより多くして欲しかった。他の地域より、自分の住んでいる地域が大事です。	<ul style="list-style-type: none"> ● 参加者の皆様が分かりやすいと感じてもらえるような、説明の仕方や資料づくり等に努めてまいります。
2	萩野・石山	現状の各地区の駅周辺をみて、今後、各駅が拠点になるとはとても考えられない。非現実的すぎる。 メリットばかりの説明だが、デメリットもしっかり説明すべきである。	若い人の移住はハードルが高い（全国的に）。元気のいい高齢者の移住を検討する。温泉と豊かな自然だけで十分な高齢者が多く移住すれば若者のビジネスが広がる。若者に企画・運営される（資金は町）。私も2年前に愛知から移住した一人です。	<ul style="list-style-type: none"> ● 国が提唱するコンパクト・プラス・ネットワークの考え方を踏まえ、人口減少に対応した都市構造の再編に努めてまいります。 ● 様々な移住対策に取り組みながら、誰もが住みたいと思えるまちづくりを推進していきます。
3	萩野・石山	人口減少対策を早期に。 元気のまちを町民全員できる対策には何かがあるか。	高齢者の増大に伴う社会福祉の充実をいかに行うか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 移住定住策や少子化対策とあわせて、誰もが元気で健やかに暮らせる環境づくり等に取り組んでまいります。

NO	地 区	白老町立地適正化計画（案）について	まちづくり全般について	ご意見に対する回答
4	萩野・石山	<p>居住誘導区域の白老地区以外の地区、居住維持区域には生活必需品を購入できる店もなく、生活満足度は低下する一方である。都市機能誘導区域の形成については人口減少見込みに合致する規模を考慮しているか。人口減少は行政規模も縮小するはずなので、庁舎建て替えや町営住宅の上物系の建設には十分考慮されなければならない。対象外地区（温泉団地地区）には経営資源を投入しない傾向は受け入れられない。</p>	<p>人口減少を見据えた検討で町づくりを検討しているが、実際は近隣市町村との統合または共同運営等が考慮されていない。消防機能の一元管理・救急機能の一元管理等々がある白老単独での計画ではなく、胆振中部地区としてのまちづくりが必要と思う。人口減少は居住者も行政も、あらゆるサービスも縮小となり白老単独では成立しない。</p> <p>温泉があり、自然があり、雪も少ない町として、逆に高齢者を中心とした悠々高齢者を受け入れる長寿のまちとして、施設の誘致と介護サービスやリハビリテーションセンター等の充実したまちづくりはどうか。</p>	<p>● 本町では、特定の地区に全ての人口や都市機能を集約していくことはせず、地区同士の互恵関係を維持・構築させながら、まち全体の発展を目指すこととしております。</p> <p>● 広域連携の視点については、まちの最上位計画である総合計画に位置付け、望ましい地域連携の在り方について模索しているところであります。</p> <p>● 高齢者をはじめ、誰もが元気で健やかに暮らせる環境づくり等に取り組んでまいります。</p>
5	萩野・石山	<p>・人口減少はやむを得ないが、若い人や子ども達が住んで楽しい町にしてみたい。少なくともウポポイ関連で町内に職を得た若い人が町内に住み、子どもを育ててもらえる施策を。</p> <p>・楽しくなる、ワクワクする内容がゼロだ。</p>	<p>・移住のターゲットがつい最近まで退職者だったことに驚いた。</p> <p>・星野リゾートのホテルに、日帰り入浴させるなどというバカなことはしないでもらいたい。</p>	<p>● 子ども・子育て世代への切れ目ない支援や若い世代が安心して子どもを生み育てることができる環境づくり等に取り組む、少子化の抑制に努めてまいります。</p>

NO	地 区	白老町立地適正化計画（案）について	まちづくり全般について	ご意見に対する回答
6	虎杖浜	コンパクトな集団を作っていくべきかと思えます。少子高齢化は今に始まったことではありません。かといって簡単でもありません。虎杖浜の人たちは登別と手を結びたいと思っておりますが、私はそうは思いません。登別だけでは物事は解決できませんので。	立場は違いますが、牧野さんが見ていましたね。私はよく話をするのでわかりますが、「出番」を作るべきです。ほとんどの方は何をしに来たのだと思っているのではないですか。これからは若い人達をどうやったら参加してもらえるか考えてください。何もやってないわけではないと思いますが、「横のつながり」が上手くいっていないのでは？	<ul style="list-style-type: none"> ● 本町においても急速に人口減少・少子高齢化が進んでおり、今後は、人口減少や税収減少等の変化に対応したまちづくりが求められています。国が提唱するコンパクト・プラス・ネットワークの考え方を踏まえ、縮充のまちづくりを推進してまいります。 ● 若い人が説明会に参加してもらえるような環境づくり等について引き続き、検討してまいります。
7	虎杖浜	なし	様々な思いや意見に向き合っていく姿に尊敬を表します。まだ社台などがありますが町のために努力している人間がいることを信じて頑張ってください。	<ul style="list-style-type: none"> ● 町民の意見をしっかりと受け止めながら、より良い計画となるよう努めてまいります。
8	社台	なし	社台地区はいろいろと課題が多いと感じた。取り残されている感がある。	<ul style="list-style-type: none"> ● 説明会で寄せられたご意見を真摯に受け止め、今後の対応について検討してまいります。

NO	地 区	白老町立地適正化計画（案）について	まちづくり全般について	ご意見に対する回答
9	社台	20年後の白老町の人口は1万人を下回るとのこと。今から将来を見据えて、若者達への定住・移住など、各地域における特色を生かし、安心安全なまちづくりを願いたい。	白老町は恵まれた観光資源や食料、都市間の近さ、交通ネットワーク等、利便性が高い都市機能が集積した町だと思います。今後の課題を踏まえ、元気まちを復活しましょう。	● 若者の移住・定住策や各地域の特性を活かしたまちづくりを進め、町全体の活性化に努めてまいります。
10	白老・森野	人口減少が現実的な状況の中では、今後のために必要な計画と思われるが、具体策がなく意見の出しようがない。	子育て世代から「町内には子どもを安心して遊ばせる公園がなく、他町へわざわざ行かなければならない」との声がある。町内各所にあるが遊具数が少なく、かつ老朽化で使用できない状況にもある。子育て世代の町外流出を防ぐために大公園の整備が必要と思います。	● 本計画は将来都市構造を実現させるための基本的な方針を示すものです。 ● 公園は子育ての場や地域コミュニティの場として非常に重要な施設です。公園の長寿命化計画に基づき優先順位をつけながら、段階的に整備を進めてまいります。
11	白老・森野	白老町の自然・食材・観光などをもっとクローズアップさせる必要があると思います。それぞれの地区ごとにあるものを有効活用し、ネットワークを拡大してはどうか。「国がこういう方針だから白老町も」ということなく、この町で暮らす町民の声をもっと拾い上げてほしい。	もっと行政は町民の中へ足を運んで下さい。町政懇談会のような形ではどうでしょうか。そのうえで種々の施策を進めてほしい。	● 各地区の特性を活かしながら、回遊性を高め、町全体の活性化を図ってまいります。 ● 現在、コロナ禍ではありますが、可能な限り、町民の声を聞く機会を設け、様々な意見を聴取するよう努めてまいります。

NO	地 区	白老町立地適正化計画（案）について	まちづくり全般について	ご意見に対する回答
12	白老・森野	<p>・当日会場で「白老町立地適正化計画」なるレジュメをもらっても十分自分なりに目を通していないので意見を述べようがない。遠大なテーマなので慎重な検討をお願いしたい。</p> <p>・人口減少と高齢化が進む白老町において本計画の策定は急務であるが、拙速は避けるべきだし、「防災マップ」説明と組み合わせたのは大間違いだと思う。外部講師下々村さんに申し訳ないと思いました。自然保護団体から中野氏、町連合から牧野氏を連れてきたのは何のためだったのか。本人たちに失礼だと思いました。この集会の計画が杜撰すぎます。</p>	<p>8月3日の「町民説明会」の会議進行レジュメに、外部から招いた下々村さんほか3人の来賓？の役職、氏名を記載すべきだと思いました。会議の冒頭での紹介が割愛されていたこともあり、会議に呼ばれた人へのちょっとした礼儀であり、参加者への情報提供にもなることだからです。</p> <p>また、この日の1時間30分の会議設定の読みは甘かったと思いました。「防災マップ」の説明に誠意をもってあたるなら、質疑を含めて60分はかかるだろう。質問が質問を呼んで、もっと時間を要する状況もあるかもしれない。「立地適正化計画」は遠大な内容だから、こうした状況から見たら別の日時にセットして開催すべきで、その時は事前に資料を町内会長あてに送付して目を通しておいてもらう必要があるなどと、担当課の主査か主幹が作った原案に役場経験の長い上司が厳しく点検していなかったのではないかと疑問を持ちました。</p> <p>※ 本説明会（立地適正化計画）に係るご意見のみを抜粋しております。</p>	<p>● これまで各種アンケートや策定委員会など、様々な町民参加プロセスを経て、本計画の原案づくりに取り組んでまいりました。今後もパブリックコメントや都市計画審議会での審議を通して、慎重に議論を重ねてまいります。</p> <p>● 説明会の運営方法についてありますが、ご指摘の意見を真摯に受け止め、今後の改善事項として整理させていただきたく存じます。</p> <p>● その他、多数のご意見を頂いておりますが、これらのご意見については、関係課に情報共有させていただいております。</p>

NO	地 区	白老町立地適正化計画（案）について	まちづくり全般について	ご意見に対する回答
13	白老・森野	10年、20年後に定住が可能な20代～40代の若い人達のライフスタイルが多様化し変化する中で適正化計画の財源が疑問	なし	● 本計画を推進しながら、集積のメリットを活かした都市づくりに努め、都市経営の健全化を目指していきます。